

令和2年10月 虹のこころ保育園

秋の虫たちが季節の移ろいを惜しむかのように、しきりと鳴き声を立てています。

少し寂しく感じる季節ですが、子どもたちは元気に虹リンピックの練習に励んでいます。すみれ組、あじさい組のお子さんはお兄さんお姉さんの練習の姿を見て楽しんでます。

今年は一クラスずつの発表ですが、それぞれの力が発揮できるように見守っていきたくと思っています。

10月予定

2日(金)虹リンピック

予行練習

7日(水)交通安全教室

8日(木)歯科検診

16日(金)虹リンピック

29日(木)誕生会

30日(金)避難訓練

31日(土)弁当持参日

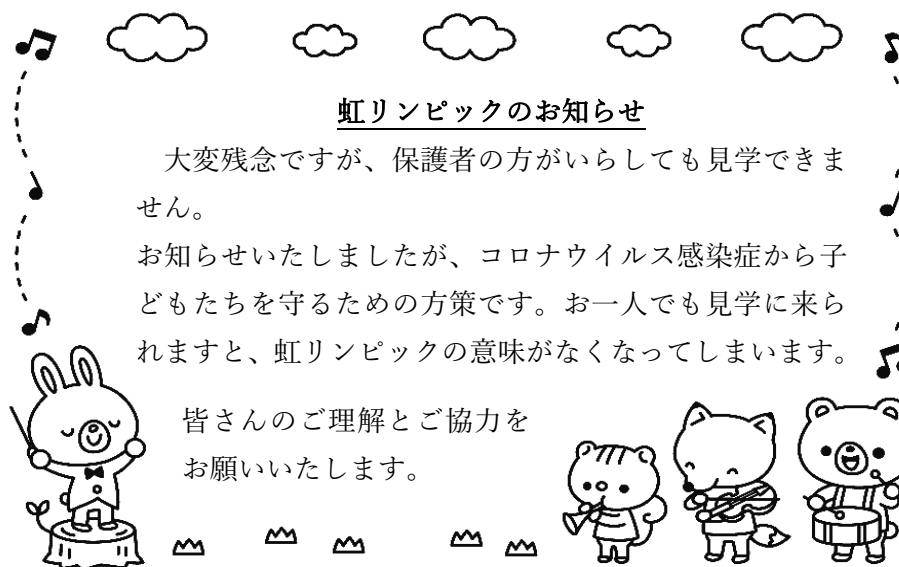
※市の巡回指導が予定されています。市の職員、言葉と発達の相談室の職員が指導に来る予定です。



お知らせ

・登降園のタッチパネルの操作で、間違えてよそのお子さんの画面をタッチした場合は職員にお知らせください。

・健康診断日が11月になりました。詳細が分かり次第お知らせします。



虹リンピックのお知らせ

大変残念ですが、保護者の方がいらしても見学できません。

お知らせいたしましたが、コロナウイルス感染症から子どもたちを守るための方策です。お一人でも見学に来られますと、虹リンピックの意味がなくなってしまいます。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なんとなく知っているけど、子どもに訊かれて説明できないことってありませんか？
例えば、

「十五夜ってなあに？」

旧暦8月15日のことです。十五夜は、一年の中で一番きれいなまんまるの満月が見える日のこと。毎年日にちが変わります。今年は10月1日です。

「お月見ってなあに？」

日本では、お団子やお餅、ススキや里芋などをお供えして、お月様を眺めることを「お月見」といいます。ちなみに「お供え」というのは、神様に捧げる事。「神様もどうぞお食べになってください」というような意味です。もともとのお月見は、「中国」という国がやっていて、8月15日は里芋がたくさん取れる時期だったそう。たくさんのおいしい食べ物が食べられることへの「ありがとう」の気持ちと、これからもおいしい食べ物が食べられますように、という「願い」を込めてお供えするお月見が、日本にも伝えられたようです。

「どうしてススキやお団子をお供えするの？」

秋にはおいしい食べ物がたくさん収穫されます。「おいしい食べ物があるから幸せ！みんなで分け合おう」という意味が込められているようです。